



メダカからソウまで

東山動物園

東山動物園では約500種、15000点の動物を飼育していますが、今年度はいつにも増してたくさん赤ちゃんが誕生しました。その種数は200近くにのぼります。

目立ったところでは、人気動物ベストテンに名前を連ねたコアラ(人気動物第1位)、アジアゾウ(同2位)、ライオン(同3位)、フンボルトペンギン(同5位)、ニシローランドゴリラ(同10位)の5種で赤ちゃんが生まれ、これら動物の展示エリアはますます人を集めています。人気動物ベストテンからは漏れたものの、カピバラ、オオアrikイの愛らしい赤ちゃんや知名度抜群のムコドノ(ホンダザル)の3頭の赤ちゃんも人気があります。加えて、希少動物のフサオネズミカンガルーやビルマホシガメ、コモリメダカも殖えました。

現在、東山動物園では「きて！みて！赤ちゃん♡こんにちは」と題して春まつりを開催しています。(平成25年5月6日まで)ので、かわいい赤ちゃんをご覧になり名古屋まで足をお運びください。



東山オオカミはワイルド系？マイルド系？

東山動物園の新オオカミ舎が昨年4月14日にオープンしました。新しい獣舎ではオオカミを間近で見ることができ、群れで疾走する姿や遠吠えはとても迫力があるので、来園された皆様からはかなりの好評を得ています。

ところで、皆さんはオオカミにどんなイメージを持っていますか？

絵本では恐くて悪い動物として登場することが多いオオカミですが、本当はどんな動物なのでしょう？

そこで今回は、東山動物園のオオカミ一家の暮らしを紹介しつつ、オオカミ一家と飼育係の不思議な関係も合わせてお話します。果たしてオオカミは絵本に登場するような動物なのか！？真相は如何に！？乞うご期待！！

名古屋市東山動物園 飼育第二係 高倉 健一郎

